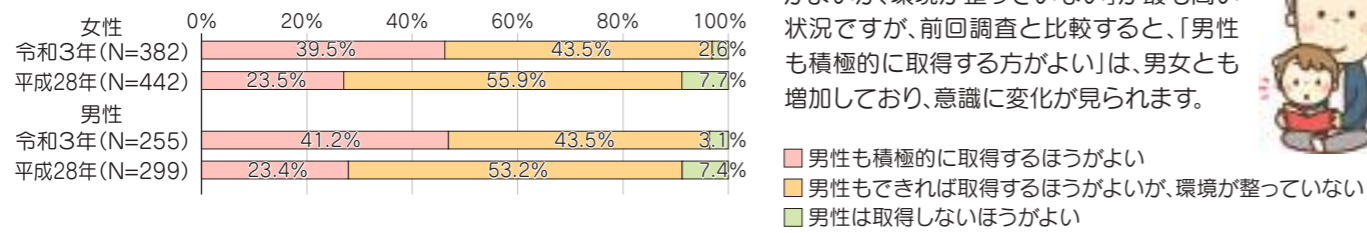


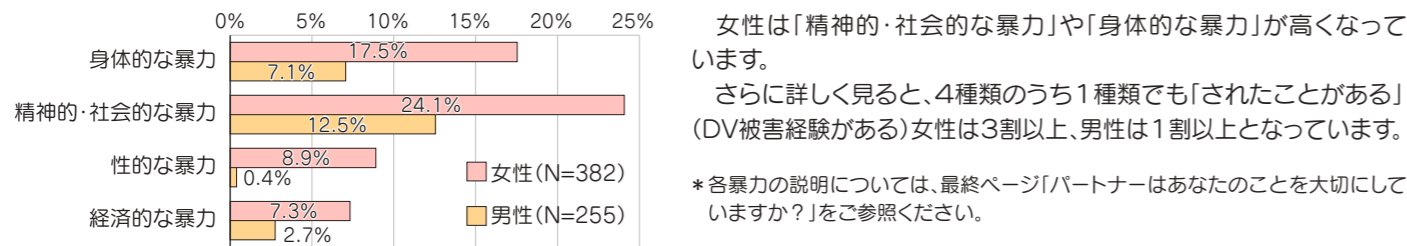
○男性の育児休業について

男性の育児休業取得についてどう思いますか

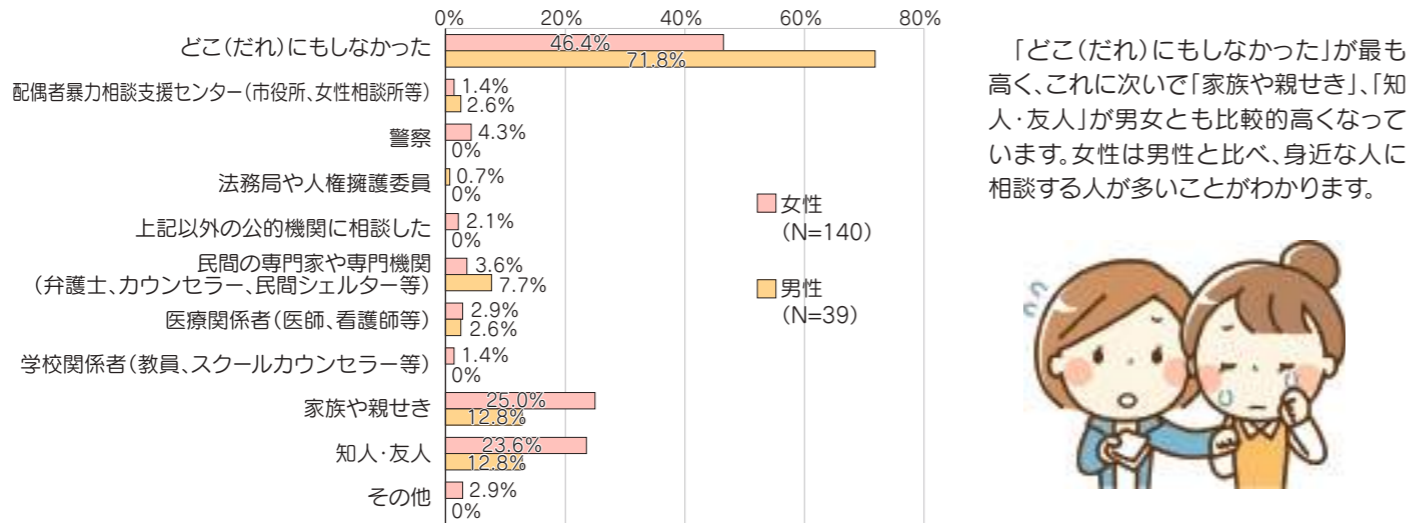


○ドメスティック・バイオレンス(DV)について

あなたはこれまでに恋人やパートナーから、次のようなことを「されたこと」はありますか

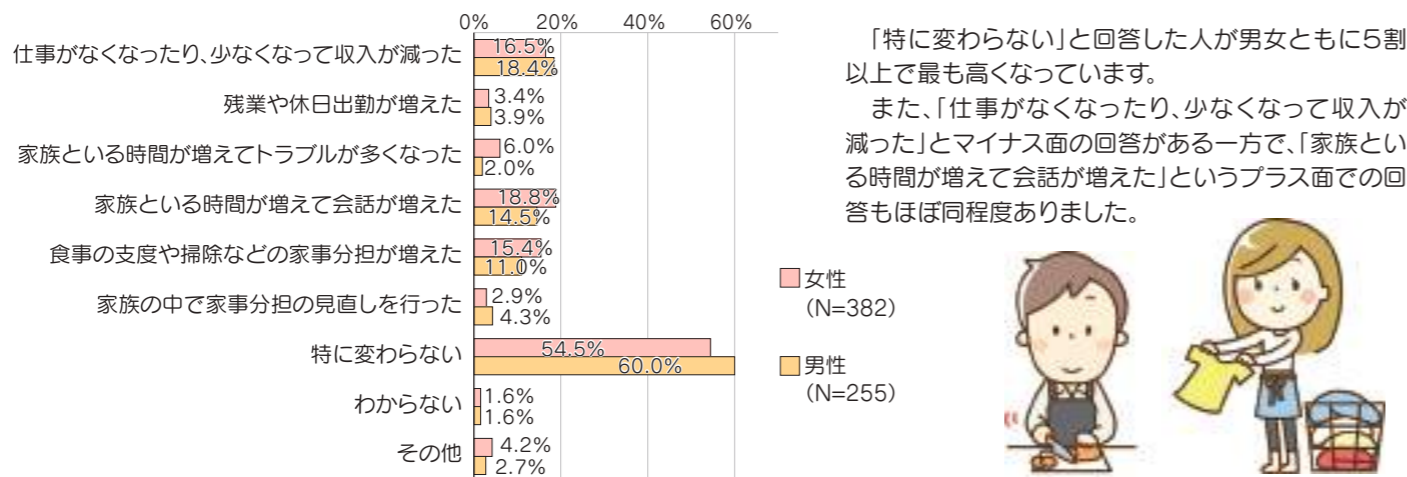


「された」後、どこか(誰か)に相談しましたか(「された」と答えた人のみ複数回答可)



○新型コロナウイルス感染拡大の影響について

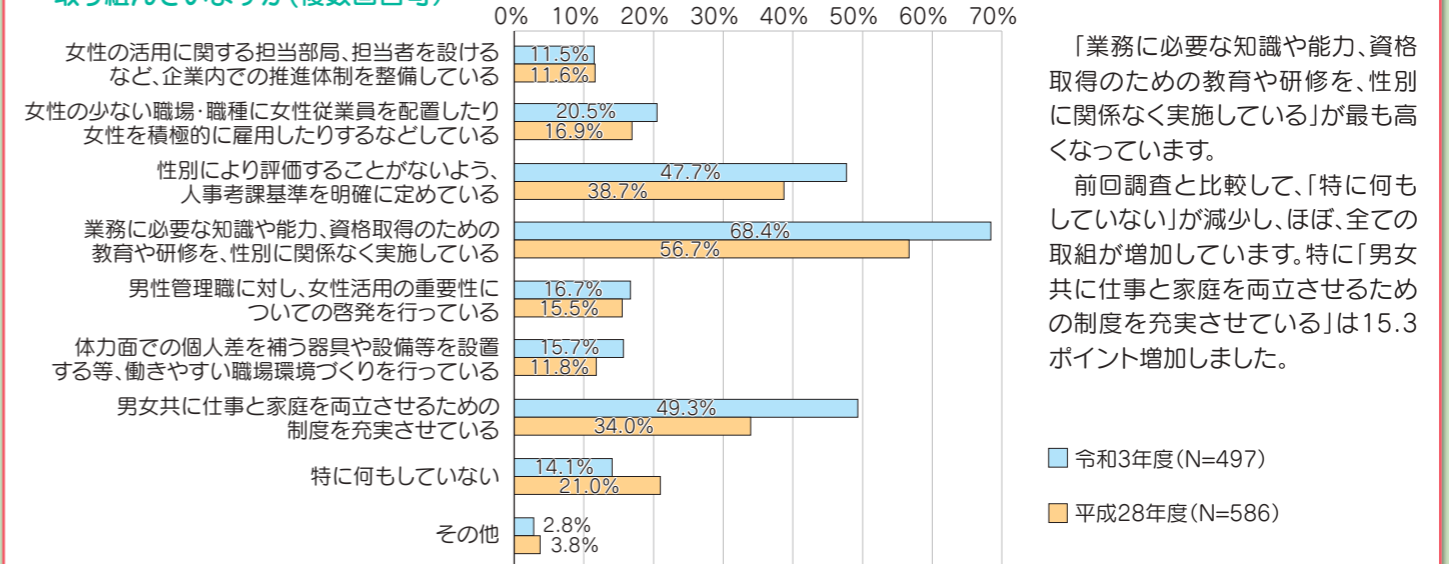
あなたの家庭での新型コロナウイルス感染拡大による生活への影響についてうかがいます(複数回答可)



事業所調査結果

○男女共同参画への取組について

あなたの事業所では、職場において、女性も男性も平等に働ける環境づくりに向けてどのようなことに取り組んでいますか(複数回答可)



回答いただいたアンケートの中には、固定的な性別役割分担意識の解消や男女が安心して暮らせる環境づくりなど、男女共同参画社会推進の必要性及び重要性を求める意見が寄せられました。このことから、性別や年代にとらわれず、個性や能力を活かせる社会を目指す取組を今後も継続して進めていくことが重要です。

持続可能な開発目標(SDGs)を知ろう

最近、「SDGs(エス・ディー・ジーズ)」という言葉がテレビや新聞等の各メディアでよく聞くようになりました。持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)とは、地球上で誰一人取り残さない持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2030年を達成年限とし、17の目標と169の具体的な目標(ターゲット)から構成されています。SDGsは発展途上国だけではなく、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本も積極的に取り組んでいます。

17の目標の中には、男女共同参画にかかわる項目も設定されています。



【目標5で世界が目指していること】

- すべての女性に対するあらゆる差別をなくす。
- すべての女性へのあらゆる暴力(女性を売り買いしたり、性的な目的などで一方的に利用すること)をなくす。
- 子どもの早すぎる結婚、強制的な結婚、女性を傷つけるならわしをなくす。
- お金が支払われない家庭内の子育て・介護や家事などはお金が支払われる仕事と同じく大切な「仕事」であるということ、公共のサービスや制度、家庭内の役割分担などを通じて、認めるようにする。
- 政治・経済・社会の中で何かを決める場に、女性と男性が同じように参加したり、リーダーになったりできるようにする。

日本では、女性に配慮したインフラ整備や母子保健サービスの拡大、女子教育や理系分野で活躍する女性の拡大、防災分野をはじめとする女性の指導的役割への参画推進等の支援を通じて、女性の活躍推進と質の高い成長を目指します。



私たち一人ひとりにも、できることはたくさんあります。2030年への未来に引き継いでいくためには、SDGsを特別なものではなく、「自分ごと」として捉え、それぞれの活動や生活の中に浸透させていくことが大切です。